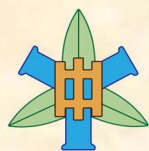


学校だより — 令和5年6月 —



やなせ

所沢市立柳瀬中学校 校長 猪口 茂

学校教育目標

3つのKを達成しよう

- 活躍しよう
- 基礎・基本をしっかり身に付けよう
- 健康な心と体を育てよう

自治活動とは？

新年度がスタートして約2か月が過ぎようとしています。5月22日・23日には、今年度最初の定期テストである1学期の中間テストも終わりました。今柳瀬中学校では、6月8日から始まる市内大会に向け、熱心に部活動の練習に取り組む運動部の生徒達の姿が見られます。

5月10日(水)、通信陸上競技大会の所沢市予選会が行われました。中央中学校に市内各校の選手が集まり、朝から肅々とアップしていました。柳瀬中学校からも11名の選手が参加しました。

開会式で集合すると、ほとんどの選手は学校ごとのおそろいのユニフォームに身を包んでいます。陸上部のない柳瀬中学校から参加した人達は、普段の体育着です。いろいろな大会に参加したことのある人は経験があるかもしれませんが、ピシッとしたユニフォームの選手に囲まれると、それだけで周りはみんな強いような気がして不安になりやすいものです。しかし、柳瀬中学校の選手達は堂々としていました。

競技が始まると、部活動で毎日練習しているだけあって、どの選手も手慣れた動きで競技に参加しています。本校の選手もよく健闘していましたが、残念ながらもう1歩が及びません。そんな中、400m走に参加した3年生の關川くんは、市内の強豪達を抑えて見事優勝！県大会への出場権を獲得しました。おめでとうございます。

5月31日(水)の5・6時間目には、生徒総会が行われました。4年ぶりに全校生徒で顔を合わせて行いました。生徒総会では、予算によって何が買われ、どう使われているのか。各委員会は今後どんなことに取り組もうとしているのか。それぞれの報告や計画に対して、いろいろな質問や意見、要望が出されました。そうした発言を、議長として立候補した3年生の秋元くんと鈴木くんが的確にさばってくれました。

この生徒総会までには、4月に新しいクラスで専門委員を決めて、2か月足らずの間に専門委員会や協議委員会を何度も開き、意見交換や確認を行ってきました。並行して各クラスでも、議案書の読み合わせや質疑応答等が行われました。生徒総会に向けた取り組みを見ていて、自分達の生活をよりよくするために、互いに意見を出し合いながらすり合わせ、できるだけ多くの人々が納得できるようにしたいという生徒会の人達の強い意思を感じました。

こうした活動を「自治活動」といいます。そして、柳瀬地区が少しでも住みやすい地域になるようにと、同様のことが柳瀬地区の自治会でも行われています。

5月13日・20日の2日間に分けて、「まちづくり協議会」、「自治連合会」、「青少年を守る会」といった柳瀬地区にある7つ団体の総会が行われました。その中で「柳瀬中学校後援会」も地域の方々にご協力いただいている団体の一つとして総会を行い、昨年度の報告や今年度の事業計画を審議・承認していただきました。昨年合唱コンクールで使ったミュージズの使用料や卒業生への記念品も、各自治会からの会費を基に柳瀬中学校後援会が負担してくださっています。

7団体の他にも、4月末から「交通安全協会」や「体育部」といった団体の総会も行われています。各種団体の総会に参加しながら、柳瀬地区が安全で住みやすい地区になるように、そして柳瀬中学校区にある小中学校の子供達が充実した学校生活を送れるようにと、多くの自治会の方々や団体が支えてくれていることを改めて実感しました。